

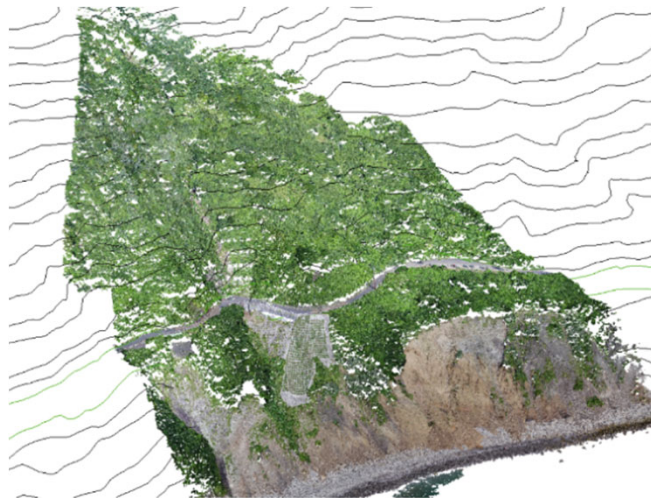
くしまし いちき

- 地すべりチームは、宮崎県の要請を受けて、国道448号(串間市市木)で発生した地すべりの災害調査を令和2年7月27日に行い、**通行規制及び対策工事についての技術支援**を行った。
- 発災直後のUAV写真等から作成した**地すべり災害対応CIMモデル**を「**バーチャル現場**」として、土木研究所において事前分析を行い、時間の限られる**現地調査の効率化**を図った。また、地すべり災害対応CIMモデルを活用し、現地確認が困難な箇所**の状況を含め、視覚的に分かりやすく調査結果の説明**を行うように努めた。



宮崎県提供

災害全景写真(7月14日撮影)



地すべり災害対応のCIMモデル(全景)



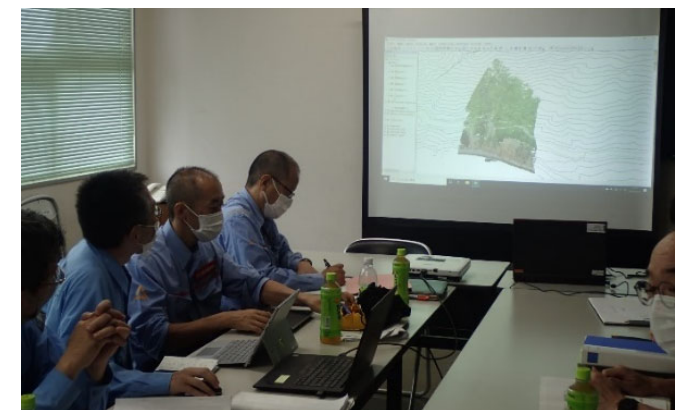
地すべり災害対応のCIMモデル(拡大)



CIMモデルを用いた事前分析



災害現地調査(7月27日)



CIMモデルを用いた調査結果説明(7月27日)